



## 今月の表紙

### 野付湾の風物詩 北海シマエビ漁と打瀬舟

全長約26kmの日本最大の砂嘴、野付半島に抱かれるように広がる野付湾は水深が2～5mと比較的浅く、海底にはアマモが豊富に生い茂っています。そのアマモをすみかにしているのが、野付名物の北海シマエビです。緑褐色をしていますかゆでると鮮やかな赤色になります。その味わいは北海道を代表する絶品のひとつです。資源保護のため、漁は夏（6月中旬～7月末）と秋（10月中旬～11月中旬）の2回だけ行われます。この漁に使用されるのが打瀬舟と呼ばれる伝統的な帆掛け舟で、アマモを傷つけないよう三角の帆を立てて風と潮の力を利用して網を引きます。打瀬舟は平成16年に北海道遺産に登録されました。今年の漁期などお問い合わせは別海町観光協会0153-75-2111まで。

### きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。94年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三苦 麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。03年、京都で個展を開催。

## Contents /目/次/

### 寄稿

- 未来志向ポスト創造都市さっぽろへの展望 ..... 1  
デーヴィッド・リンゼイー・ライト

### 視点論点 ..... 8

- 地域のあり方、人の生き方への警鐘としての3・11  
～「縁」と「絆」と「挑」をキーワードに、再生～  
井上 久志

### エッセイ ..... 10

- 会話はキャッチボール 第2回  
道草を食う  
河原多恵子

### レポート

- 漂流・漂着ゴミをめぐる危機管理 ..... 12  
浅野 一弘

### 隔月連載 第4回 ..... 16

- 植物たちのワイズユース ～植物をもっと活かすための知恵と技術～  
新しい産業への可能性を探る  
辻井 達一

### 平成22年度研究助成の成果概要 ..... 20

(財)北海道開発協会開発調査総合研究所

### information 告知板

- 第54回北海道開発技術研究発表会  
北海道開発局長賞、寒地土木研究所長賞  
受賞論文のご紹介 ..... 28  
寒地土木研究所一般公開 ..... 31

### 開発DIARY ..... 32